

No.1 Curriculum

Introducing Japan's
No.1 Curriculum in Medicine

医学教育
2020
改革推進

日本一のカリキュラムを
導入します

Showa University
School of Medicine

Clinical Training in

M1※

新カリキュラムでは

1年生から 臨床実習を始めます



医学は患者から学ぶ

日本一長い期間
病院で実習します

新 カリキュラムでは、「医学は患者から臨床の現場で学ぶ」を信念にしています。
教室では基礎医学と臨床医学を統合して学び、病院での実習に活かします。

学生には協同的で能動的な学修態度が求められます。大学の授業は、知識の伝授ではなく、ディスカッションにあてられます。

ゆったりとしたカリキュラムですので、フリーの時間を有意義に使うことができます。
昭和大学医学部では、日本一臨床能力が高い医学生を育てます。

※M1:医学部1年生

✓ 新カリキュラムの特徴



臨床実習

M2^{*}から病院で臨床実習が始まります



能動的学び

教え過ぎを止め自ら学ぶ力を養います



基礎・臨床統合教育

基礎医学と臨床医学を統合して学びます



チーム医療教育

4学部連携で授業や臨床実習をします



行動医学・プロフェッショナリズム

共感の心を身につけます



海外留学・医学英語

1年生から海外で学ぶ機会があります



学生生活

部活動や課外活動を支援しています

一週間のスケジュールイメージ

M2 - M4^{*}

	月 Monday	火 Tuesday	水 Wednesday	木 Thursday	金 Friday	
AM	授業 1 授業 2 授業 3	臨床実習	症例ベース	授業 4 授業 5 授業 6	授業 7 授業 8 授業 9	
PM	行動医学・プロフェッショナリズム 医学英語			フリー時間が豊富です	シミュレーション 症候学 基礎医学実習	

講義は午前中だけです

週1回臨床実習が続きます

※M2:医学部2年生、M4:医学部4年生

✓ 新カリキュラムの概要

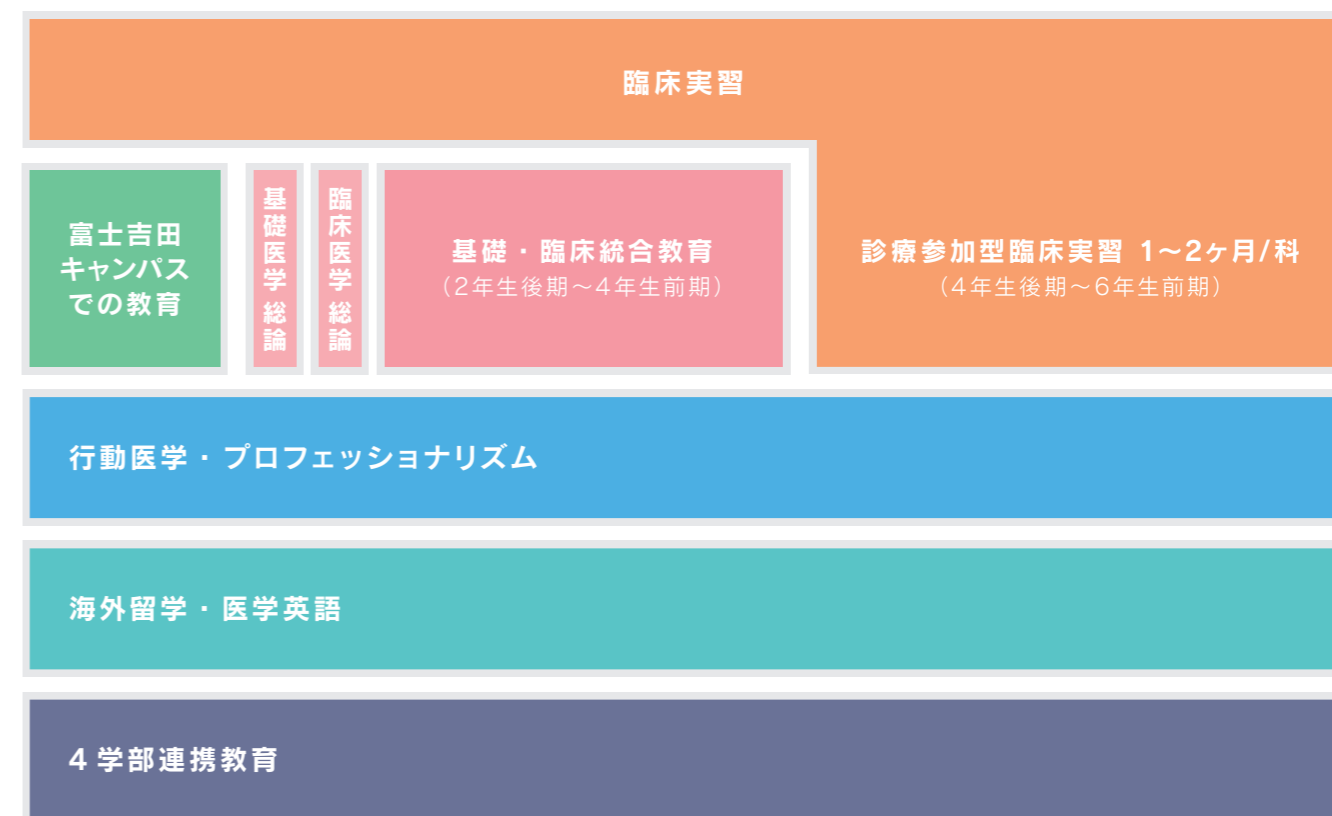
新カリキュラムでは1年生から診療技法を学び、附属病院で2年生から4年生まで毎週1日臨床実習を継続します。スチューデント・ドクターになってからは、診療参加型臨床実習で医療チームの一員として患者さんを診ます。

基礎医学と臨床医学は統合し、症例ベース、シミュレーション教育などをふんだんに使用し、ディスカッションを通じて、能動的で協同的に学びます。

行動医学・プロフェッショナリズム、医学英語、4学部連携教育などは、6年間を通じて学びます。



1年生 2年生 3年生 4年生 5年生 6年生



新カリキュラムの詳細

年次に応じて基礎と専門を バランスよく段階的に学べる カリキュラム



臨床実習

1年生から診察法を学び、2~4年生前期までは週に一度の病院実習を行います。さらに、共用試験(CBT・OSCE)に合格しチューデント・ドクターになってからは合計72週の診療参加型臨床実習を行います。



能動的学び

教え過ぎを止め、学生に学び方を教えます。アクティブ・ラーニング、症例ベース、シミュレーション教育をふんだんに取り入れた、協同的で能動的な成人学修を目指します。



基礎・臨床統合教育

基礎医学者、内科医、外科医が力を合わせた、学生を中心とした授業を展開します。知識は自主自学し、大学ではディスカッションに重点を置きます。



チーム医療教育

1年生から学部連携PBL(Problem Based Learning)が始まります。医学生はリーダーとして、学修を引っ張ります。6年生では、学部連携地域医療実習や学部連携病棟実習で患者さんを受け持つことにより、他者を思いやる医療人に成長します。



行動医学・プロフェッショナリズム

様々な患者さんと向き合い、チーム医療を実践するには、人間力が必要です。6年間の継続した教育により、患者さんや医療者の気持ちや行動を考え、倫理観を育み、患者さんの心理が理解できるプロフェッショナルな医師を育成します。



海外留学・医学英語

米国人医師や国際的に活躍する医師により、英語による症例のプレゼンテーションと、外来や病棟における外国人患者さんの診療法を学びます。1年生から6年生まで海外で学ぶ機会を用意し、国際的視野を広げます。



学生生活

教室で行われる講義は午前中のみです。勉強だけでなく、幅広い人間性を養うために、自分を見つめる時間、部活動および課外活動などを積極的に支援します。

1 年生

医師としての実践と 豊かな人間性を養う

臨床実習Ⅰ(診療の基本)

入学後すぐに医療面接、バイタルサイン、身体所見のとり方を学びます(臨床実習Ⅰ)。

基礎医学も始まり、4学部が連携して学ぶ「チーム医療」学修が展開されます。他学部の学生と共に、教養を深め、医療人としての豊かな人間性を養います。



2 年生

基礎医学を学び 臨床の場で活かす

臨床実習Ⅱ,Ⅲ,Ⅳ

基礎医学の総論、次いで臨床医学の総論を学びます。その後、呼吸器と循環器の「基礎・臨床統合教育」の授業が始まります。週に一度病院で、看護実習(臨床実習Ⅱ)や多職種体験実習(臨床実習Ⅲ)を行い、次いで臨床実習(臨床実習Ⅳ)が始まります。





3 年生

基礎・臨床統合教育の授業で 病態の理解を深める

臨床実習Ⅳ

2年生の後期に続き、基礎・臨床統合教育の授業が行われます。基礎医学と臨床医学を統合させた豊富な症例検討やシミュレーション実習を通じ、学生は相互に学びます。週に一度の臨床実習で知識を現場で活用します。



5 年生 / 6 年生

診療参加型臨床実習

昭和大学の附属病院、学外施設、海外の施設を含む、4週間以上を単位とした診療参加型の臨床実習を72週以上実施します。臨床実習の終了時に、診療参加型臨床実習後客観的臨床能力試験（Post-CC OSCE）を準国家試験として臨みます。プロフェッショナリズムや医学英語を継続して学びます。



4 年生

スチューデント・ドクターとして チームの中で診療をする

診療参加型臨床実習

共用試験（CBT・OSCE）に合格し、スチューデント・ドクターとして診療参加型臨床実習が始まります。ひとつの診療科を4週間以上にわたりローテーションし、医療チームの一員として診療にあたります。



診療参加型臨床実習の72週（18ヶ月）スケジュールイメージ

	4月 April	5月 May	6月 June	7月 July	8月 August	9月 September	10月 October	11月 November	12月 December	1月 January	2月 February	3月 March
M4				共用 試験				1	2	3	4	5
M5	6	7	8	9	夏休み	10	11	12	13	14	15	テスト
M6	16	17	18	Post- CC OSCE								

※M4:医学部4年生、M5:医学部5年生、M6:医学部6年生

海外留学・医学英語

グローバルな視野を拓ける

1年生から海外で学べるプログラムを用意しています。低学年では、春休みや夏休みを利用した短期海外研修プログラム（ポートランド州立大学、オックスフォード大学、ハワイ大学など）が主体です。高学年では、海外の病院で診療参加型臨床実習に臨みます。医学英語は、米国人医師（Kris Siriratsivawong 講師）から学びます。



充実したシミュレーション教育

講義室と臨床現場とをつなぐ「シミュレーションセンター」

2021年度に「昭和大学卒業後教育棟（仮）」にシミュレーションセンターを開設する予定です。臨床実習で患者さんに接する前に、基本的臨床手技から高度な専門的スキルまで、体験的に学ぶことができます。



Simulation Training



シミュレーターには「学習記録システム」が搭載され、演習時のデータを自動的に電子ポートフォリオ（学習記録）に記録します。各自の進度に合わせた学習ができます。



バーチャル患者を利用しパソコンやタブレット端末上で医療面接や身体診察、検査のオーダー、処置、治療薬の選択など、臨床現場に近い緊迫感で演習ができます。

BODY INTERACT®

教育到達目標

昭和大学の医学部生が
卒業時に有している能力（コンピテンシー）

- ✔ プロフェッショナリズム
- ✔ コミュニケーション能力
- ✔ 医師としての専門的実践能力
- ✔ チーム医療
- ✔ 地域・社会への貢献
- ✔ 自己研鑽
- ✔ 国際性
- ✔ アイデンティティー

Department of Medical Education

医学教育推進室

「我々は、医学教育改革を推進しています」

- 泉 美貴 教授
- 高宮 有介 教授
- 土屋 静馬 准教授
- 有馬 牧子 講師
- 古田 厚子 講師
- Kris Siriratsivawong 講師



- 吉岡 俊正 客員教授（前東京女子医科大学理事長）

昭和大学 医学部 医学教育推進室

〒142-8555 東京都品川区旗の台1-5-8

Tel: 03-3784-8299 Fax: 03-3784-8276 Email: mededu@med.showa-u.ac.jp

https://www.showa-u.ac.jp/education/med/major/med_edu.html



小口 勝司
理事長

私は常々、昭和大学は教育で日本一であるべきだと訴えています。「至誠一貫」を体現する、自分の頭で考え、協同して学び、他者に寄り添うことができる医師が新カリキュラムにより輩出され、新しい時代の昭和大学を支えてくれることでしょう。医学部のカリキュラム改編に大いに期待しています。



久光 正
学長

昭和大学医学部のカリキュラムが臨床能力の涵養を重視した内容に一新されました。初年次からの臨床実習、座学の縮小、基礎医学と臨床医学を統合した学び、72週以上の診療参加型臨床実習と、いずれも本邦においては革新的なカリキュラムです。新しい教育のために、教育職員と学生とが一丸となり邁進して参ります。



小風 暁
医学部長

新しいカリキュラムは、プロフェッショナル教育を大きな柱の一つとして、コミュニケーション能力、専門的実践能力が身につくように編成されています。このカリキュラムで学修された学生の皆さんが、将来、患者中心のチーム医療を体現・推進できる医師として、医療の発展に貢献できることを心より願っています。

Working Group

五十音順／敬称略／※グループ責任者

基礎医学ワーキンググループ	木内 祐二※ 佐野 佳弘 矢持 淑子	泉崎 雅彦 高宮 有介 有馬 牧子	伊與田 雅之 土屋 静馬	内田 直樹 松山 高明	大塚 成人 宮崎 章
臨床医学ワーキンググループ	恩田 秀寿※ 川手 信行 関沢 明彦 林 宗貴	市川 度 黒木 智明 高塩 理 深貝 隆志	大塚 耕司 小林 一女 土屋 静馬 本田 浩一	大西 司 相良 博典 中牧 剛 横田 裕哉	片岡 大輔 末木 博彦 成島 道昭
臨床医学ワーキンググループ 小委員会	恩田 秀寿※ 鈴木 慎太郎 古田 厚子	内田 嘉隆 土屋 静馬 和田 幸寛	神谷 雄己 土肥 聡 和田 義敬	佐々木 陽平 徳中 真由美	島田 翔太郎 肥田 典子
医学英語ワーキンググループ	泉崎 雅彦※ 高橋 留美	荒井 潤 橋本 みゆき	草野 智一 Kris Siriratsivawong	古泉 友丈	新家 俊郎
行動医学・プロフェッショナル ワーキンググループ	高宮 有介※ 砂川 正隆	泉崎 雅彦 田中 周一	岡島 由香	木内 祐二	小林 如乃